

### 総務部会 ～二十歳のつどいを開催～

ー芥見東自治会連合会副会長・後藤 憲次  
令和6年1月7日(日)「二十歳のつどい」を東部コミュニティーセンターで開催し、芥見東49名、芥見南19名が出席されました。ご家族や多くの人にあたたかく見守られ、この日を迎えられる皆さん本当におめでとうございます。



式典は芥見南連合会会長の挨拶に始まり、市長、来賓、恩師の心温まる言葉や励ましの言葉を頂戴し、お祝いの品の贈呈後「二十歳のつどい」代表の加藤歩都さんより「誓いの言葉」が力強く述べられました。



式典終了後、皆さんは恩師を囲んだり、久しぶりに会う同級生と笑顔の絶えないひと時を過ごしていました。一生に一度しか経験できない式典は、きっとかけがえのない思い出になることでしょう。多くの人に祝福して頂いたこの日を忘れないで将来に向かい、力強く前進されることを期待しております。□■

### 二十歳のつどい ～誓いの言葉～

ー二十歳のつどい代表・加藤 歩都さん

本日は二十歳を迎える私たちの門出に、このような式典をご用意いただき、誠にありがとうございます。

ご出席いただいたご来賓の皆様、関係していただいた全ての皆様に、一同を代表して感謝申し上げます。

本日を迎えるにあたりまして、この式典には学生として日々勉学に励んでいる者や、社会人として仕事に勤しむ者、また自らの夢の実現のために邁進している者など、様々な環境で過ごす者たちが集まりました。思えば五年前、同じ学び舎で日々を共にしていた私たちが、それぞれの時間をそれぞれの場所で過ごし、歩み進む旅路の途中にまたこうして出会えたこと、非常に嬉しく思います。



この地域に関わることで言えば、私たちの母校である芥見東小学校、藍川東中学校が統合され、新たに義務教育学校としてスタートするという話があるなど、この小さな地域だけで見ても、たったの数年間で大きな変化が起きようとしています。この先、私たちはこうした小さな変化や大きな変化の伴う社会の中で、柔軟な生き方をしていかなければなりません。そんなとき、この20年間で培った知識や技術、人間関係など、自分に持ち得るすべてのものを正しく活かし、選択できる大人であるよう努めていきます。

最後になりますが、今日という日を迎えるまで支えてくださった家族の皆さん、地域の方々、先生方、そして今日という日を共に迎えてくださった友人の皆様に感謝を申し上げつつ、二十歳を迎える私たちのさらなる活躍と明るい未来を願い、誓いの言葉とさせていただきます。 □■

### 支部だより 特色ある義務教育学校と地域の活性化

ー岐阜市議会議員・服部 勝弘さん

全国的に少子高齢化が進み、児童・生徒の減少に歯止めが掛からない。芥見東・南地区の芥見東小学校・藍川東中学校も将来の学校のあり方が問われます。

そこで、岐阜市教育委員会は令和8年度に芥見東小と藍川東中を一つの学校にする義務教育学校開校の準備を進めています。義務教育学校は1年生から9年生まで、9年間一貫した教育をし、6年生の卒業式はなく、組織は小・中学校関係なく、一つの教職員組織になる。



今年度は学校の教育方針やカリキュラムの検討を進め、校名・校歌・校章等については、関係者にアンケートを行い決定する。校舎は現芥見東小学校を改修して使用する。いろいろ課題はありますが、学校の再編により、他の模範になるような特色のある学校が出来れば、他地域からこの学校に入学を希望する若い人達が転居して、人口が増加することも期待出来ます。

ピンチはチャンス、これを機会に自然豊かなこの地域の環境と交通網を整備して、地域の活性化を図り、老若男女が健やかで安心安全に住める、日本一の住み良い環境作りをしましょう。皆様のご理解とご協力をお願いします。 □■

配布

大洞	3-50
東山	3-39
北山	36-319
モ北	6-78
桜台	23-277
桜市	1棟16、2棟15、4棟19、5棟14、6棟20、8棟14、11棟13、2P棟6、33-117
柏台	30-258
14棟	4-21
15棟	4-15
桐丘	16-145
桐市	19&20棟
6-21	
紅葉	19-202
紅市	12-30
合計	195-1572

**民生・児童 高齢者世帯防火訪問について**

一芥見東民生・児童委員協議会会長・篠田 進さん  
日頃、民生活動についてご理解頂き、ご支援・ご協力  
ありがとうございます。

さて、2月15日～3月15日の期間において、岐阜中  
消防署員による防火訪問が行われます。訪問対象は一  
人暮らし高齢者(65歳以上)・高齢者  
世帯(75歳以上)です。



次に訪問手順を説明させていただきます。事前に地区担当民生委員が、対  
象世帯に訪問日時を明記したチラシをお配りします。次にチラシに明記されて  
る日時に岐阜中消防署員と地区担当民生委員が、対象  
世帯に防火訪問に伺います。訪問時間は5分から10分  
程度ですので、防火内容に対して質問・相談がございま  
したら、訪問日時前にメモ等をして頂き、当日は簡潔に  
聞いて頂くよう宜しくお願い致します。

まだまだ寒い日が続いていますが、地域住民の方々  
におかれましても、火災予防には十分留意されますよう  
お願いします。 □■

**支部だより 役割分担で負担軽減を**

一北山支部長・小栗 由紀夫さん

自治会の役員として班長、自治会長、支部長とここ3  
年間連続で携わって来ました。なかなか仕事柄きちっと  
やり切れる時間がないまま1年が過ぎてしまっていました。  
特に今回は支部長の役職ではありましたが、他の支部  
の支部長さんほど仕事をこなすことが出来ていません。

しかし、副支部長はじめ、書記、自治会長、副自治会  
長の方々に助けられここまでやってくることが出来ました。  
月1回の支部長会への出席や連合会の行事へ参加不  
可の時には支部長として参加し協力を頂いている状況  
です。北山支部の役員の方々の協力なし  
では到底やり切れてこなかったと思  
うとともに、ほんと微力な自分をフォ  
ローする役員の方々に助けて頂き  
感謝しています。



現状、支部長1名の負担がとても大きく、担い手の選  
任も苦戦するような状況です。ほんの1例にしかない  
とは思いますが、自支部のように仕事の分担をすること  
により少しでも支部長の負担軽減になるのではないで  
しょうか。これが正しい形ではないのかもしれませんが、各  
支部も何かしら対応していかなければならない時期では  
ないかと思います。 □■

**小学校 ～美濃市の魅力～**

一芥見東小学校4年1組

私たちは校外学習で、美濃市に行きました。まず「うだ  
つ」について話を聞きました。そもそも「うだつ」とは屋根  
のかわらで、今から300年前に火事を  
防ぐために作られたものです。



「うだつ」を作る前に、どうにか火が  
家を回るのを遅くできないかと考えて  
いたところに「うだつ」ができたのです。昔の人の発想に  
私は「すごいな」と思いました。「うだつ」のことを、もっと  
知りたいと思いました。



次に「和紙」の話を知りました。和紙の  
材料は「こうぞ」だそうです。1:「こうぞ」は  
まっすぐ育てられます。2:「さらし」 3:  
「しゃじゅく」 4:「ちりとり」 5:「こうかい」  
6:「紙すき」 7:「圧搾」 8:「かんそう」  
9:「選別」 10:「切断」をします。私は、紙すきを体験し  
ました。縦横縦とふりました。

和紙は上手に出来たし、美濃市のことをたくさん知れ  
たのでよかったです。 □■

**防災 不意に起こる地震に備えましょう**

一自治会だより編集委員

令和6年元日に能登半島地震が発生し、甚大な被害  
が発生しました。当地域でも今後予想されています南海  
トラフ巨大地震が発生すれば、震度6弱の揺れ  
が予想されています。



能登半島地震の発生後、無料の耐  
震診断についての問い合わせが急増  
しているそうです。能登半島地震の発  
生で石川県内では至る所で木造住宅が倒壊し、深刻な  
被害となっています。

1981年6月1日以降の建物については、耐震基準が  
見直され、現在もその基準は適用されており、震度6強  
から7程度の揺れにも耐えられるとされています。

1981年5月31日以前に建てられた木造住宅では倒  
壊、崩壊の恐れがありますので、耐  
震診断を受けたうえで耐震補強さ  
れることをお勧めします。



岐阜市では無料耐震診断や耐震  
補強への補助金制度がありますので利用してください。  
(令和5年度分の受付は終了しています)その他の防災  
については「岐阜市総合防災安心読本」「芥見東地域  
防災コミュニティ計画」をご覧ください。 □■